

マスタース・マルチアセット・ファンド (安定型) / (バランス型) / (積極型)

<愛称：みらいへの羅針盤 (安定型) / (バランス型) / (積極型)>
追加型投信／内外／資産複合

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

各ファンドは、マザーファンド受益証券、上場投資信託証券、デリバティブ取引等への投資を通じて、世界の様々な資産に分散投資することにより、中長期的な信託財産の成長を目的として運用を行います。

当作成対象期間につきましても、これに沿った運用を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

作成対象期間 2025年7月1日～2026年6月29日

第2期		決算日：2026年6月29日
第2期末 (2026年6月29日)		
		マスタース・マルチアセット・ファンド (安定型)
基準価額	10,596円	
純資産総額	1,160百万円	
第2期	騰落率	14.4%
	分配金合計	0円
		マスタース・マルチアセット・ファンド (バランス型)
基準価額	11,975円	
純資産総額	3,853百万円	
第2期	騰落率	23.1%
	分配金合計	0円
		マスタース・マルチアセット・ファンド (積極型)
基準価額	12,888円	
純資産総額	1,384百万円	
第2期	騰落率	29.9%
	分配金合計	0円

(注1) 騰落率は分配金再投資基準価額の騰落率を表示しています。

(注2) △ (白三角) はマイナスを意味しています (以下同じ)。

当ファンドは投資信託約款において、運用報告書 (全体版) を電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書 (全体版) は、下記のホームページにアクセスし、「基準価額一覧」等から当ファンドの名称を選択いただき、ファンドの詳細ページから閲覧、ダウンロードすることができます。また、運用報告書 (全体版) は受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

■運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター **0120-104-694**

(受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで)

お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

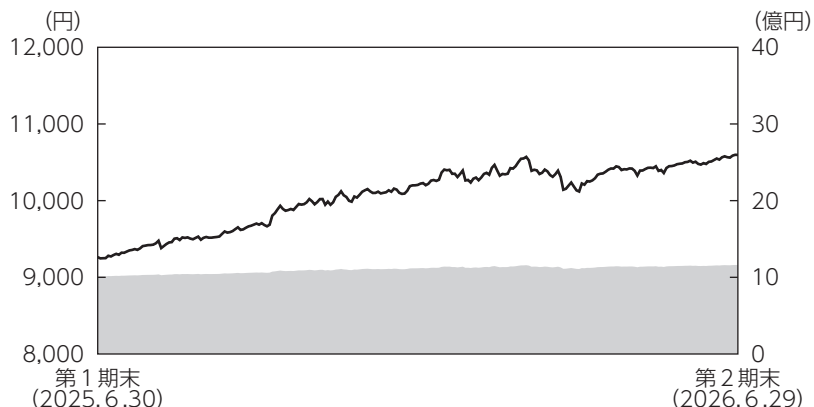
アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2 <https://www.am-one.co.jp/>

運用経過の説明

マスターズ・マルチアセット・ファンド（安定型）

基準価額等の推移



第2期首： 9,263円

第2期末： 10,596円

(既払分配金0円)

騰落率： 14.4%

(分配金再投資ベース)

■ 純資産総額 (右軸) — 基準価額 (左軸) — 分配金再投資基準価額 (左軸)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

基準価額の主な変動要因

期間内で基準価額は上昇しました。世界的にAI（人工知能）関連株を中心に株式市場が上昇したことが、プラス要因となりました。一方で中東情勢を要因とした各国のインフレ再燃懸念等により、円金利は上昇し、主要海外金利は高止まりとなりましたが、機動的なポジション運営により寄与度はプラスとなりました。

1 万口当たりの費用明細

項目	第2期		項目の概要
	(2025年7月1日 ～2026年6月29日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	99円	0.987%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は10,063円です。
(投信会社)	(48)	(0.477)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(48)	(0.477)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(3)	(0.033)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	14	0.135	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(株式)	(0)	(0.000)	
(先物・オプション)	(0)	(0.000)	
(投資信託受益証券)	(14)	(0.135)	
(投資証券)	(0)	(0.000)	
(c) 有価証券取引税	0	0.000	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(0)	(0.000)	
(投資信託受益証券)	(0)	(0.000)	
(投資証券)	(0)	(0.000)	
(d) その他費用	3	0.028	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(2)	(0.024)	保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
(その他)	(0)	(0.000)	その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	116	1.151	

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

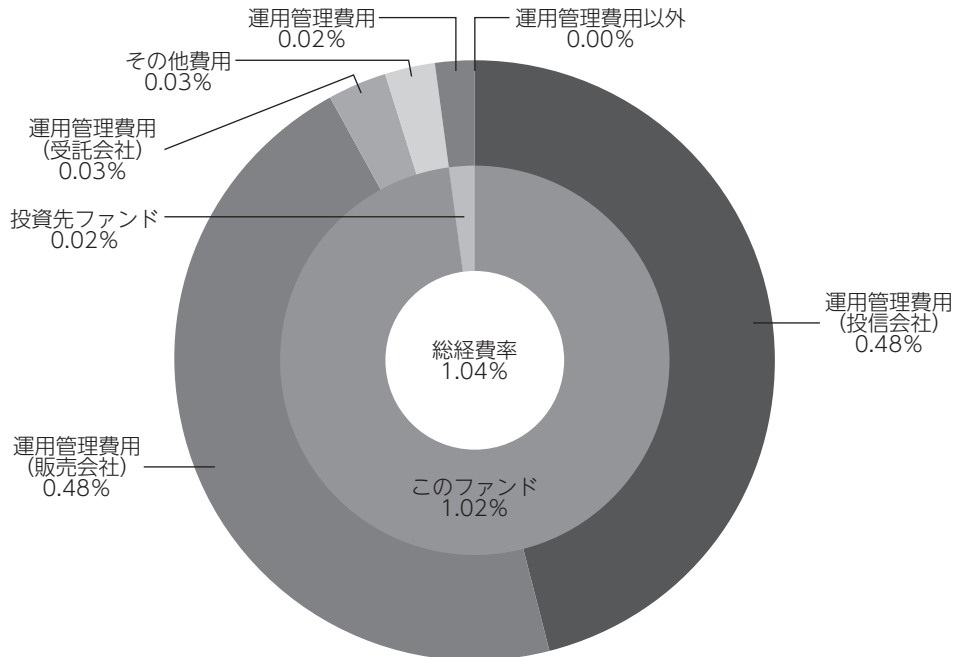
(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券(マザーファンドを除く)が支払った費用を含みません。

(参考情報)

◆総経費率

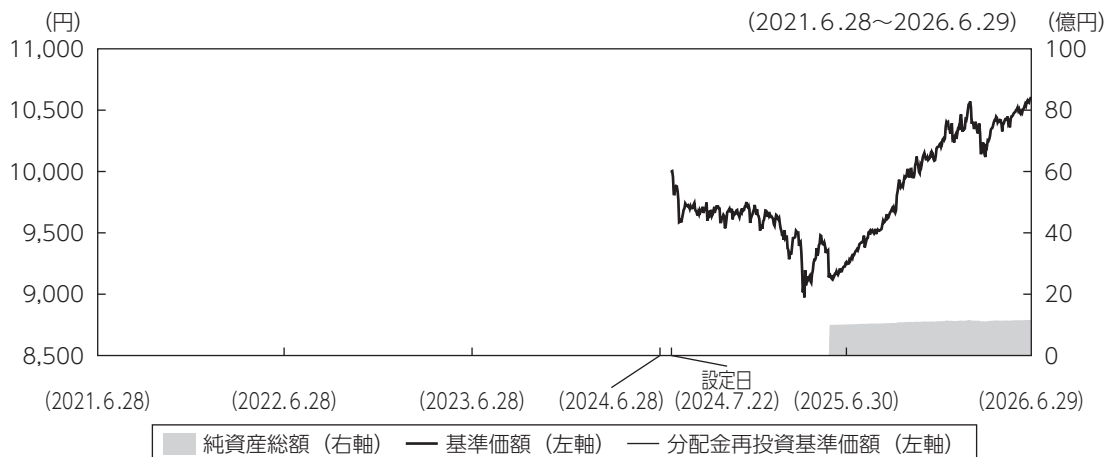
当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.04%です。



総経費率 (①+②+③)	1.04%
①このファンドの費用の比率	1.02%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.02%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.00%

(注1) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
(注3) 各比率は、年率換算した値です。
(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。
(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。
(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。
(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

最近5年間の基準価額等の推移



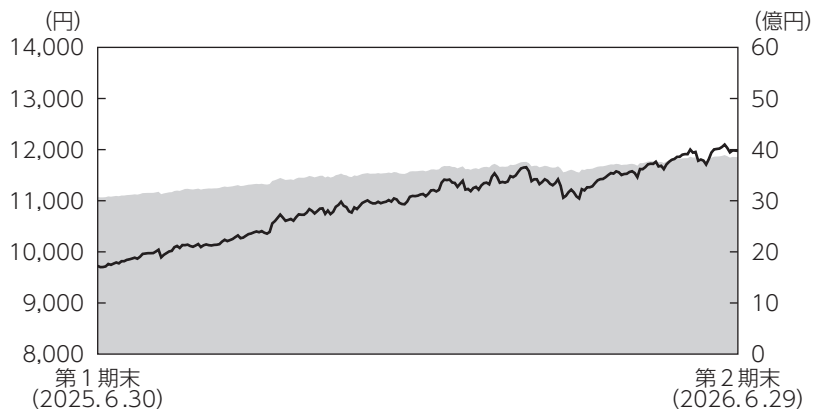
- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 基準価額は、設定日前日を10,000として計算しています。
- (注4) 分配金再投資基準価額は、設定日前日を10,000として指数化しています。

	2024年7月22日 設定日	2025年6月30日 決算日	2026年6月29日 決算日
基準価額 (分配落) (円)	10,000	9,263	10,596
期間分配金合計 (税引前) (円)	—	0	0
分配金再投資基準価額の騰落率 (%)	—	△7.4	14.4
純資産総額 (百万円)	1	1,014	1,160

- (注1) 設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しております。
- (注2) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を定めておりません。

マスターズ・マルチアセット・ファンド（バランス型）

基準価額等の推移



第2期首： 9,724円
第2期末： 11,975円
(既払分配金0円)
騰落率： 23.1%
(分配金再投資ベース)

■ 純資産総額（右軸） — 基準価額（左軸） — 分配金再投資基準価額（左軸）

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

基準価額の主な変動要因

期間内で基準価額は上昇しました。世界的にAI（人工知能）関連株を中心に株式市場が上昇したこと、地政学リスクの高まりによる安全資産需要から金価格が上昇したことが主要なプラス要因となりました。一方で中東情勢を要因とした各国のインフレ再燃懸念等により、円金利は上昇し、主要海外金利は高止まりとなりましたが、機動的なポジション運営により寄与度はプラスとなりました。

1 万口当たりの費用明細

項目	第2期		項目の概要
	(2025年7月1日 ～2026年6月29日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	132円	1.207%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は10,973円です。
(投信会社)	(64)	(0.587)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(64)	(0.587)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(4)	(0.033)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	11	0.102	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(株式)	(0)	(0.000)	
(先物・オプション)	(0)	(0.000)	
(投資信託受益証券)	(11)	(0.101)	
(投資証券)	(0)	(0.000)	
(c) 有価証券取引税	0	0.001	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(0)	(0.001)	
(投資信託受益証券)	(0)	(0.000)	
(投資証券)	(0)	(0.000)	
(d) その他費用	2	0.018	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(2)	(0.014)	保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
(その他)	(0)	(0.000)	その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	146	1.327	

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

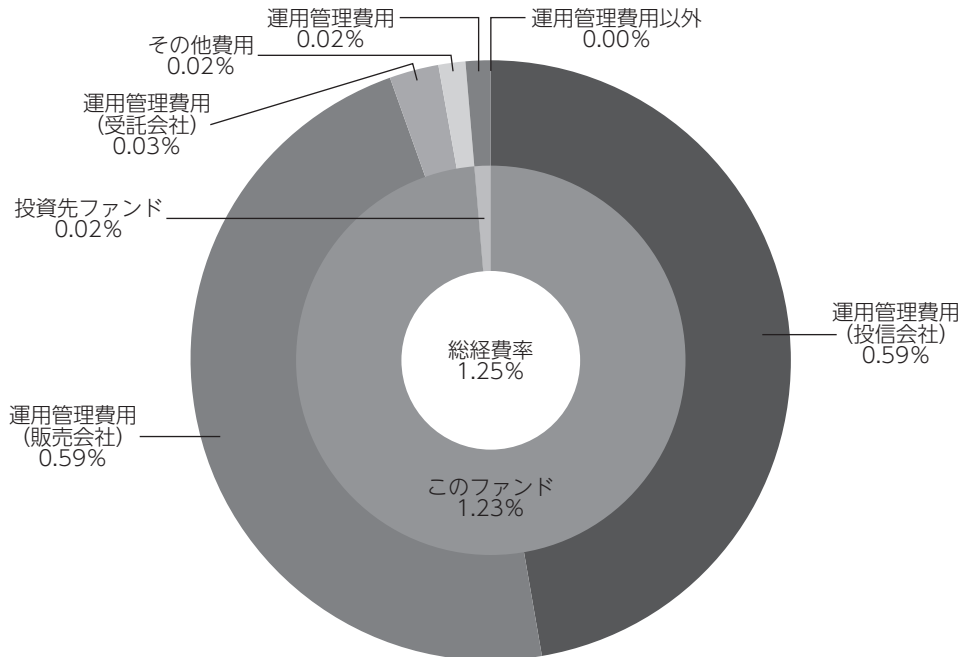
(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券(マザーファンドを除く)が支払った費用を含みません。

(参考情報)

◆総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.25%です。



総経費率（①＋②＋③）	1.25%
①このファンドの費用の比率	1.23%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.02%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.00%

(注1) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

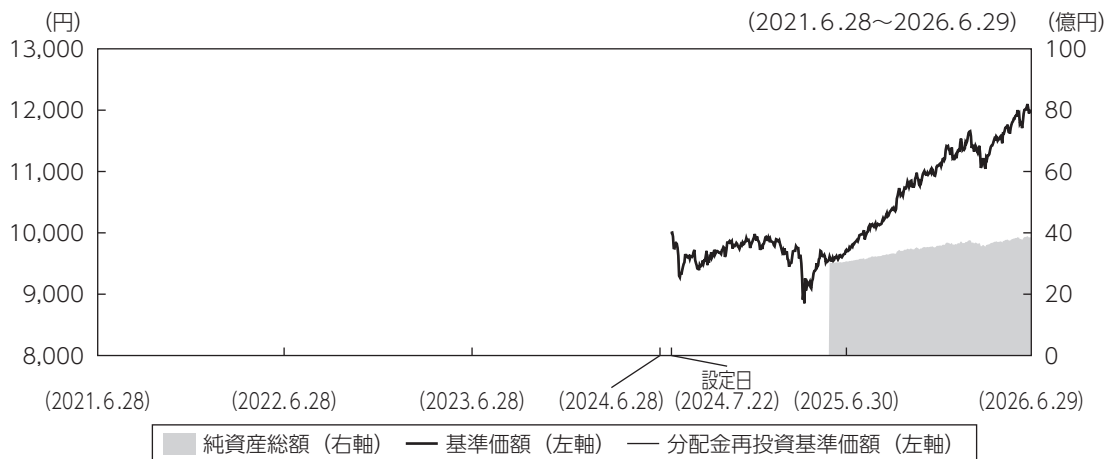
(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

最近5年間の基準価額等の推移



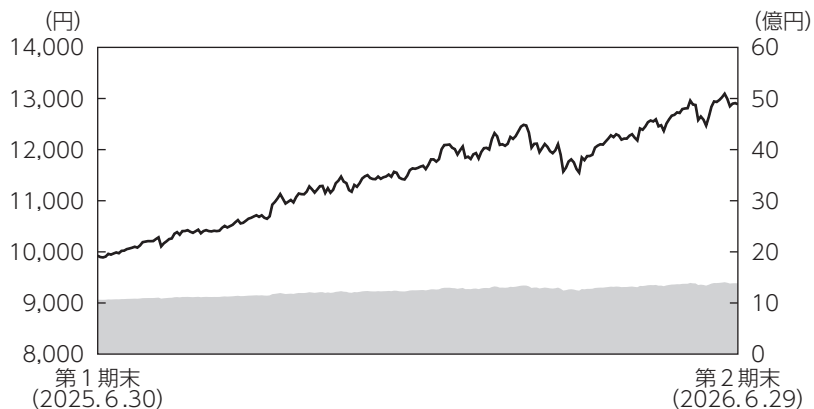
- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 基準価額は、設定日前日を10,000として計算しています。
- (注4) 分配金再投資基準価額は、設定日前日を10,000として指数化しています。

	2024年7月22日 設定日	2025年6月30日 決算日	2026年6月29日 決算日
基準価額 (分配落) (円)	10,000	9,724	11,975
期間分配金合計 (税引前) (円)	—	0	0
分配金再投資基準価額の騰落率 (%)	—	△2.8	23.1
純資産総額 (百万円)	1	3,072	3,853

- (注1) 設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しております。
- (注2) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を定めておりません。

マスターズ・マルチアセット・ファンド（積極型）

基準価額等の推移



第2期首： 9,923円
 第2期末： 12,888円
 (既払分配金0円)
 騰落率： 29.9%
 (分配金再投資ベース)

■ 純資産総額 (右軸) — 基準価額 (左軸) — 分配金再投資基準価額 (左軸)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

基準価額の主な変動要因

期間内で基準価額は上昇しました。世界的にAI（人工知能）関連株を中心に株式市場が上昇したこと、地政学リスクの高まりによる安全資産需要から金価格が上昇したことが主要なプラス要因となりました。一方で中東情勢を要因とした各国のインフレ再燃懸念等により、円金利は上昇し、主要海外金利は高止まりとなりましたが、機動的なポジション運営により寄与度はプラスとなりました。

1 万口当たりの費用明細

項目	第2期		項目の概要
	(2025年7月1日 ～2026年6月29日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	164円	1.426%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は11,510円です。 投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価 販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価 受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(投信会社)	(80)	(0.697)	
(販売会社)	(80)	(0.697)	
(受託会社)	(4)	(0.033)	
(b) 売買委託手数料	13	0.111	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(株式)	(0)	(0.000)	
(先物・オプション)	(0)	(0.000)	
(投資信託受益証券)	(13)	(0.111)	
(投資証券)	(0)	(0.000)	
(c) 有価証券取引税	0	0.001	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(0)	(0.001)	
(投資信託受益証券)	(0)	(0.000)	
(投資証券)	(0)	(0.000)	
(d) その他費用	3	0.025	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用 その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
(保管費用)	(2)	(0.021)	
(監査費用)	(0)	(0.004)	
(その他)	(0)	(0.000)	
合計	180	1.563	

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

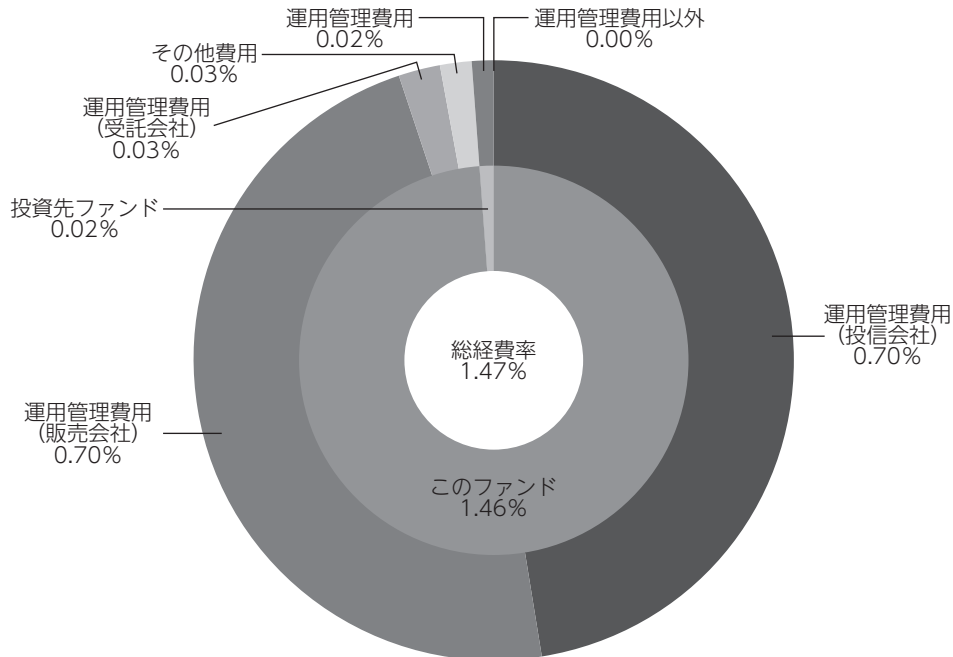
(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券(マザーファンドを除く)が支払った費用を含みません。

(参考情報)

◆総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.47%です。



総経費率（①＋②＋③）	1.47%
①このファンドの費用の比率	1.46%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.02%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.00%

(注1) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

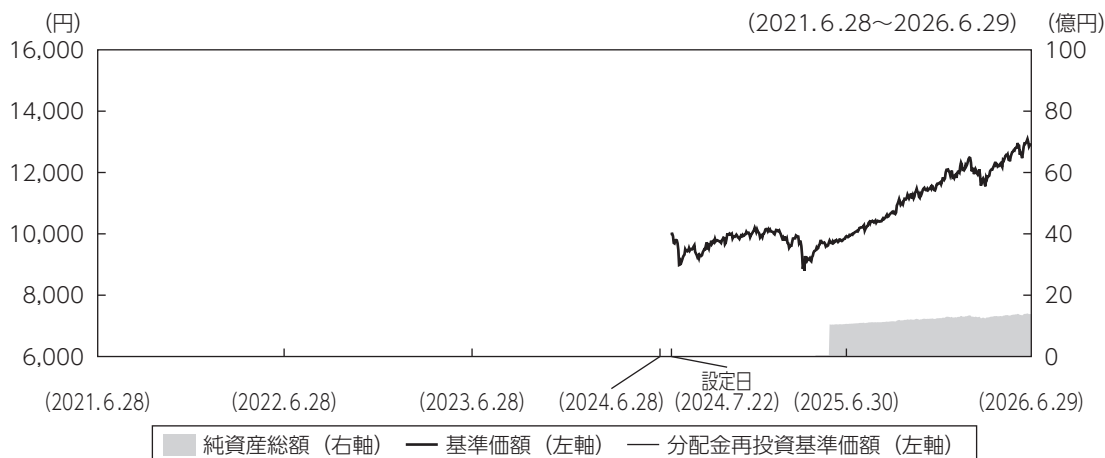
(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

最近5年間の基準価額等の推移



- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 基準価額は、設定日前日を10,000として計算しています。
- (注4) 分配金再投資基準価額は、設定日前日を10,000として指数化しています。

	2024年7月22日 設定日	2025年6月30日 決算日	2026年6月29日 決算日
基準価額 (分配落) (円)	10,000	9,923	12,888
期間分配金合計 (税引前) (円)	—	0	0
分配金再投資基準価額の騰落率 (%)	—	△0.8	29.9
純資産総額 (百万円)	1	1,065	1,384

- (注1) 設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しております。
- (注2) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を定めておりません。

投資環境

国内株式市場は上昇しました。期初から2026年2月末までは、F R B（米連邦準備理事会）の利下げ観測の高まりや、高市政権の拡張的な財政政策と成長志向政策への期待、衆院選での自民党の大勝、堅調な企業業績を支えに上昇基調で推移しました。その後、中東情勢の緊迫化や原油高の長期化への懸念から下落する場面もありましたが、米国とイランによる和平交渉の進展やA I（人工知能）・半導体関連銘柄の業績に対する期待の高まりを背景に反発しました。

先進国株式市場は多くの市場が上昇しました。期初から2026年2月半ばにかけては、米国の金融政策の動向などに左右され一進一退となる場面もありましたが、米国の主要企業の堅調な業績や米国の各種経済指標の結果が好感されたことなどを背景に上昇しました。期末にかけては、中東情勢の緊迫化や原油高への懸念などを受けて下落したものの、米国とイランによる和平交渉の進展やA I（人工知能）・半導体関連銘柄の業績に対する期待の高まりを背景に反発しました。

新興国株式市場（円換算ベース）は多くの市場が上昇しました。期前半、中国は米中間の関税を巡る緊張緩和に向けた動きなどから上昇し、また南アフリカは金価格の上昇を背景に堅調に推移しました。期後半、中国は景気減速懸念などから調整しました。一方で半導体を中心としたA I（人工知能）関連市場の拡大期待から台湾や韓国は堅調に推移しましたが、今後の成長見通しに対して慎重な見方もあり、期末にかけてやや値動きの荒い展開となりました。

国内債券市場は下落（利回りは上昇）しました。期初から11月にかけては、参院選前後の財政悪化懸念や超長期国債の需給懸念を背景に、利回りは上昇しました。12月から2月にかけては、日銀の利上げ観測、財政悪化懸念の高まりなどから利回りは上昇しました。3月から期末にかけては、中東情勢の緊迫化に伴う原油価格上昇やインフレ懸念、日銀の追加利上げへの警戒感などから利回りは上昇しましたが、その後は停戦に向けた動きなどを受けて上昇幅を縮小しました。

外国債券市場では、米国債利回り、ドイツ国債の利回りはともに上昇（価格は低下）しました。米国国債は、8月に米雇用統計が大幅下方修正されたことや、プライベートクレジットを巡る懸念に伴うリスク回避の動きなどから利回りは低下（価格は上昇）する局面もありましたが、米国によるイランへの軍事攻撃を受けたインフレ加速懸念から利回りは上昇しました。ドイツ国債についても、米国によるイランへの軍事攻撃を受けたインフレ加速懸念から利回りは上昇しました。

新興国債券市場は上昇しました。期前半には米国と主要国間の貿易交渉の進展などを背景に、トランプ政権の通商政策に対する懸念が後退したことから、新興国債券の対米国債スプレッド（利回り格差）が縮小しました。米国債利回りは、F R Bの利下げ継続などで低下する場面もありましたが、中東情勢の緊迫化やインフレ懸念を受けて上昇し、前期末比で上昇しました。こうした中、スプレッド縮小やインカム収入がプラス要因となった結果、新興国債券は上昇しました。

国内リート市場は上昇しました。期初から2025年11月までは、日銀の利上げ見送りや自己投資口取得、T O B（株式公開買付）の発表を好材料として、堅調に推移しました。その後は、賃料引き上げに伴う分配金の増加期待などが下支えする一方で、財政拡張懸念などにより長期金利が上昇し、方向感の定まらない展開となりました。期末にかけては、イラン情勢への不透明感や長期金利の高止まり、日銀の政策金利引き上げなどが重しとなり、軟調に推移しました。

世界リート市場は多くの市場が上昇しました。期前半は、欧州および豪州が利下げ期待から堅調に推移する場面も見られましたが、米国は政策金利の据え置きが続いたことから、上値の重い展開となりました。期後半、豪州は長期金利の上昇から調整し、米国は利下げ観測を巡り一進一退の動きが続いた後、長期金利の低下から上昇しました。2026年3月には、中東情勢に対する懸念から調整したものの、4月以降、中東情勢の緊張緩和期待から反発して期末を迎えました。

金価格は上昇しました。米関税政策等を巡る不透明感等の各種地政学リスクを背景に金価格は上昇。一時史上最高値を更新しました。

原油価格は上昇しました。期中は産油国の増産や代替エネルギー転換による需要減を背景に緩やかな低下トレンドだった原油価格はイラン情勢への不透明感から上昇しました。その後、中東情勢の緊張緩和期待から値を戻しましたが期初対比高値で期末を迎えました。

為替相場では円安米ドル高となりました。期前半に米国による関税政策が発表当初より緩和的となったほか、期後半には本邦財政拡張路線が懸念されたことや米国をはじめとした海外主要国の利上げが織り込まれるなか円安が進行しました。

■ ポートフォリオについて

● 各ファンド

各資産および各指定投資信託証券への投資割合は、独自の運用モデルから判断される景気局面、シグナル等を参考に、景気局面やマクロ環境に関する定性的な判断も勘案して決定しました。

● 各組入ファンド

各組入ファンドの運用方針に沿った運用を行いました。

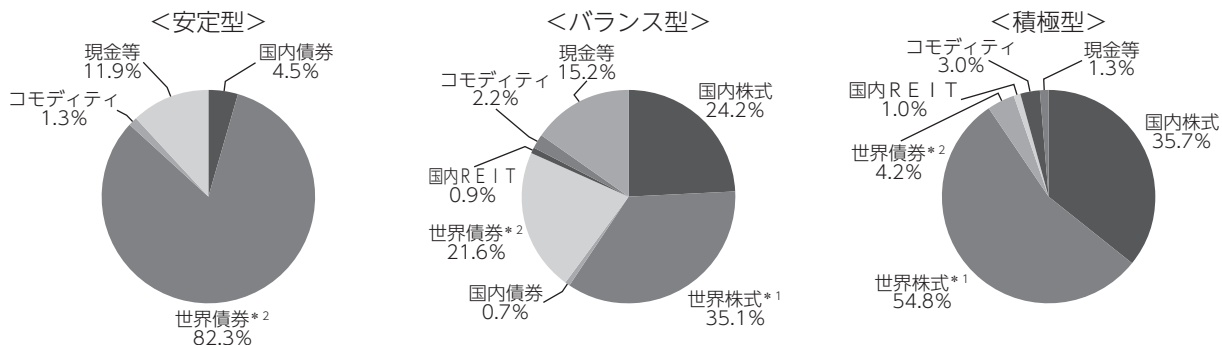
○組入ファンドの期末時点の組入比率

投資対象資産	組入ファンド	組入比率		
		安定型	バランス型	積極型
国内株式	国内株式パッシブ・ファンド（最適化法）・マザーファンド	－	24.2%	35.7%
世界株式	外国株式パッシブ・ファンド・マザーファンド	－	16.0%	15.5%
	N A S D A Q 100インデックス・マザーファンド	－	－	0.0%
	グローバル中小型株式クオリティグロースマザーファンド	－	0.0%	0.0%
	エマージング株式パッシブ・マザーファンド	－	3.8%	4.9%
	バンガード・S & P 500 E T F	－	2.1%	2.0%
	i シェアーズ M S C I 米国モメンタム・ファクターE T F	－	2.1%	7.4%
	State Street®一般消費財セレクト・セクター S P D R® E T F	－	0.8%	1.7%
	State Street®生活必需品セレクト・セクター S P D R® E T F	－	0.2%	0.5%
	State Street®エネルギー・セレクト・セクター S P D R® E T F	－	0.4%	2.3%
	State Street®金融セレクト・セクター S P D R® E T F	－	0.6%	1.3%
	State Street®テクノロジー・セレクト・セクター S P D R® E T F	－	2.3%	5.3%
	State Street®ヘルスケア・セレクト・セクター S P D R® E T F	－	2.5%	5.3%
	State Street®公益事業セレクト・セクター S P D R® E T F	－	0.7%	1.5%
	State Street®素材セレクト・セクター S P D R® E T F	－	1.4%	2.7%
	State Street®不動産セレクト・セクター S P D R® E T F	－	2.1%	4.4%
国内債券	国内債券パッシブ・ファンド・マザーファンド	4.5%	0.7%	－
世界債券	外国債券パッシブ・ファンド・マザーファンド	13.1%	0.9%	0.1%
	為替フルヘッジ外国債券パッシブ・ファンド・マザーファンド	15.6%	13.7%	4.1%
	State Street® S P D R®ポートフォリオ米国短期国債E T F	0.4%	－	－
	State Street® S P D R®ポートフォリオ米国長期国債E T F	3.3%	－	－
	i シェアーズ 米国国債 3－7年E T F	3.7%	－	－
	i シェアーズ 米国国債 7－10年E T F	3.5%	－	－
	i シェアーズ 米国地方債E T F	6.0%	－	－
	ヴァンエック J.P.モルガン E M 現地通貨建て債券E T F	3.0%	－	－
	i シェアーズ 米ドル建て社債 1－5年E T F	5.8%	－	－
	i シェアーズ J.P.モルガン・新興国市場社債E T F	12.0%	－	－
	i シェアーズ ブロード米ドル建てハイイールド社債E T F	15.7%	7.0%	－
国内 R E I T	J－R E I T インデックスファンド・マザーファンド	－	0.9%	1.0%
コモディティ	S P D R® ゴールド・ミニシェアーズ・トラスト	1.3%	2.2%	3.0%
現金等	－	11.9%	15.2%	1.3%

(注1) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 現金等とは、短期国債、コール・ローンなどの短期金融資産等をいい、当該資産へは、「D I A M マネーマザーファンド」を通じてまたは直接投資を行います。

○資産別配分



* 1 新興国の株式を含みます。

* 2 国債、政府機関債、地方債、新興国債券、社債、ハイールド債券、物価連動債、MBS、貸付債権（バンクローン）を含みます。

（注1）比率は純資産総額に対する実質的な割合です。

（注2）現金等とは、短期国債、コール・ローンなどの短期金融資産等をいい、当該資産へは、「DIAMマネーマザーファンド」を通じてまたは直接投資を行います。

■分配金

収益分配金につきましては運用実績等を勘案し、無分配とさせていただきます。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	当 期		
	安定型	バランス型	積極型
当期分配金（税引前）	－円	－円	－円
対基準価額比率	－%	－%	－%
当期の収益	－円	－円	－円
当期の収益以外	－円	－円	－円
翌期繰越分配対象額	1,465円	2,409円	3,184円

（注1）「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

（注2）当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

（注3）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

今後の運用方針

●各ファンド

独自の運用モデルから判断される景気局面、シグナル等を参考に、景気局面やマクロ環境に関する定性的な判断も勘案しながら、世界の様々な資産に分散投資を行ってまいります。

●各組入ファンド

各組入ファンドの運用方針に沿った運用を行う方針です。

お知らせ

約款変更のお知らせ

- 各ファンドの運用の基本方針、第17条（運用の指図範囲等）第1項の付表「別に定める投資信託証券」を変更しました。

（2025年10月1日）

- 各ファンドにおいて品貸料の一部を信託報酬として収受可能とするための規定を追加しました。

（2026年4月1日）

- 各ファンドの運用の基本方針、第17条（運用の指図範囲等）第1項および第35条（信託報酬等の額および支弁の方法）第1項第2号の付表「別に定める投資信託証券」のうち、一部のファンドにおいて名称を変更しました。

（2026年4月1日）

- 各ファンドおよび各ファンドが投資対象とする「国内株式パッシブ・ファンド（最適化法）・マザーファンド」、「外国株式パッシブ・ファンド・マザーファンド」、「NASDAQ100インデックス・マザーファンド」、「グローバル中小型株式クオリティグロースマザーファンド」、「エマージング株式パッシブ・マザーファンド」、「国内債券パッシブ・ファンド・マザーファンド」、「外国債券パッシブ・ファンド・マザーファンド」、「為替フルヘッジ外国債券パッシブ・ファンド・マザーファンド」、「エマージング債券パッシブ・マザーファンド」、「J-REITインデックスファンド・マザーファンド」、「外国リート・パッシブ・ファンド・マザーファンド」および「DIAMマネーマザーファンド」において、「一般社団法人投資信託協会」の名称変更に伴い、約款における記載を「一般社団法人資産運用業協会」に変更しました。

（2026年4月1日）

- 各ファンドにおいて以下の変更を行いました。

- ①投資態度の一部に新たな運用戦略を反映する変更
- ②主要投資対象に、株価指数先物取引、債券先物取引、オプション取引等のデリバティブ取引を追加し、直接投資を可能とする変更
- ③ファンド・オブ・ファンズ方式からファミリーファンド方式への変更に伴う所要の変更

（2026年5月21日）

- マスターズ・マルチアセット・ファンド（安定型）の信託報酬を年率0.99%（税抜0.90%）に引き下げる変更を行いました。

（2026年5月21日）

- マスターズ・マルチアセット・ファンド（バランス型）の信託報酬を年率1.21%（税抜1.10%）に引き下げる変更を行いました。

（2026年5月21日）

- マスターズ・マルチアセット・ファンド（積極型）の基準価額の変動リスク水準を年率14%程度に変更しました。

（2026年5月21日）

当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／内外／資産複合	
信託期間	2024年7月22日から2045年6月28日までです。	
運用方針	信託財産の成長を図ることを目的として、運用を行います。	
主要投資対象	マスターズ・マルチアセット・ファンド（安定型）／（バランス型）／（積極型）	別に定めるマザーファンド受益証券*、上場投資信託証券、デリバティブ取引を主要投資対象とします。 ※後述の「指定マザーファンドの概要」をご参照ください。以下「指定マザーファンド」といいます。
	国内株式パッシブ・ファンド（最適化法）・マザーファンド	わが国の金融商品取引所上場株式のうち、東証株価指数に採用されている（または採用予定の）銘柄を主要投資対象とします。
	外国株式パッシブ・ファンド・マザーファンド	海外の株式を主要投資対象とします。
	N A S D A Q 1 0 0 インデックス・マザーファンド	米国の金融商品取引所に上場する株式（上場予定を含みます。） ^(*) を主要投資対象とします。 （*）D R（預託証券）もしくは株式と同等の投資効果が得られる権利を表示する証券および証書等（以下「D R等」といいます。）を含みます。
	グローバル中小型株式クオリティ グロースマザーファンド	日本を含む世界の中小型株式 ^(*) を主要投資対象とします。 （*）D R（預託証券）もしくは株式と同等の投資効果が得られる権利を表示する証券および証書等を含みます。
	エマージング株式 パッシブ・マザーファンド	海外の証券取引所に上場している株式 ^(*) を主要投資対象とします。 （*）D R（預託証券）もしくは株式と同等の投資効果が得られる権利を表示する証券及び証書等を含みます。
	国内債券パッシブ・ ファンド・マザーファンド	わが国の公社債を主要投資対象とします。
	外国債券パッシブ・ ファンド・マザーファンド	海外の公社債を主要投資対象とします。
	為替フルヘッジ外国債券パッシブ・ ファンド・マザーファンド	海外の公社債を主要投資対象とします。
	エマージング債券 パッシブ・マザーファンド	新興国の公社債を主要投資対象とします。
	JーR E I Tインデックス ファンド・マザーファンド	東京証券取引所に上場し、東証R E I T指数に採用されている（または採用予定の）不動産投資信託証券を主要投資対象とします。
	外国リート・パッシブ・ ファンド・マザーファンド	日本を除く世界各国の不動産投資信託証券を主要投資対象とします。
	D I A Mマネーマザーファンド	国内発行体の公社債、転換社債、ユーロ円債、資産担保証券ならびにC D、C P、コールローン等の国内短期金融資産を主要投資対象とします。

運用方法	●実質的に国内株式、世界株式^(※1)、国内債券、世界債券^(※2)、国内REIT、世界REIT、コモディティ等の各資産に分散投資を行い、それぞれの配分比率を機動的に変更します。なお、各資産への投資は、主として、指定マザーファンド^(※3)、上場投資信託証券、株価指数先物取引、債券先物取引、オプション取引等のデリバティブ取引等を通じて行います。 (※1) 新興国の株式を含みます。 (※2) 国債、政府機関債、地方債、新興国債券、社債、ハイイールド債券、物価連動債、MBS、貸付債権(バンクローン)等を含みます。 (※3) すべての指定マザーファンドへ投資するものではありません。 ●指定マザーファンドは、市場環境の変化への対応等の観点から、定性・定量評価等を勘案して、適宜見直します(指定マザーファンドの大幅な入れ替えを含みます)。この際、指定マザーファンドとしていたマザーファンド受益証券が指定から外れることや、新たなマザーファンド受益証券を指定マザーファンドとする場合もあります。 ●実質組入外貨建資産については、対円で為替ヘッジを行う場合があります。
分配方針	年1回の決算時(毎年6月28日(休業日の場合は翌営業日))に、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益および売買益(評価益を含みます。)等の全額を対象として、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して、分配金額を決定します。 ※将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。 ※分配金額は、分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

■指定マザーファンドの概要

投資対象とする指定マザーファンドの概要は以下のとおりです。
※すべての指定マザーファンドへ投資するものではありません。

投資対象資産		マザーファンド
株式	国内株式	国内株式/パッシブ・ファンド（最適化法）・マザーファンド
	海外株式	外国株式/パッシブ・ファンド・マザーファンド
		NASDAQ100インデックス・マザーファンド
		グローバル中小型株式クオリティグロースマザーファンド
	新興国株式	エマージング株式/パッシブ・マザーファンド
債券	国内債券	国内債券/パッシブ・ファンド・マザーファンド
	世界債券	外国債券/パッシブ・ファンド・マザーファンド
		為替フルヘッジ外国債券/パッシブ・ファンド・マザーファンド
	新興国債券	エマージング債券/パッシブ・マザーファンド
REIT	国内REIT	J-REITインデックスファンド・マザーファンド
	世界REIT	外国リート・パッシブ・ファンド・マザーファンド
短期金融資産	短期金融資産	DIAMマネーマザーファンド

■投資する可能性のある上場投資信託証券の概要

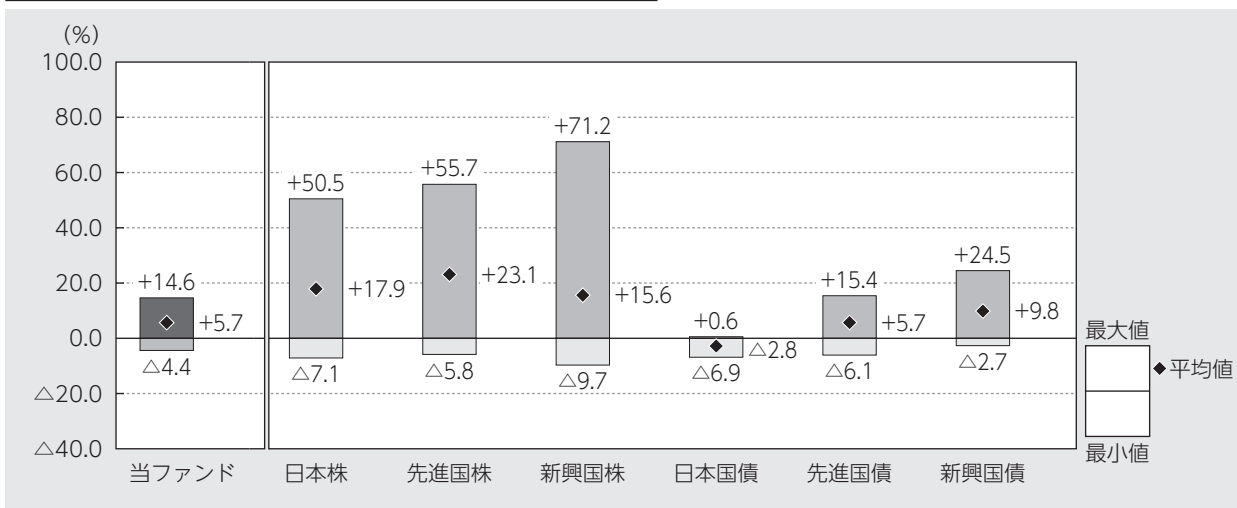
※以下は2026年1月時点で投資する可能性のある上場投資信託証券を記載していますが、適宜見直しを行うため変更される場合があります。

投資対象資産		上場投資信託証券
株式	国内株式	NEXT FUNDS 日経平均高配当株50指数連動型上場投信
		iシェアーズ MSCI ジャパン高配当利回りETF
		グローバルX MSCI スーパーディビデンド・日本株式 ETF
		iシェアーズ MSCI 日本株最小分散ETF
		iシェアーズ・コア 日経225 ETF
		iシェアーズ・コア TOPIX ETF
	海外株式	バンガード・S & P 500 ETF
		バンガード・米国バリューETF
		バンガード・米国高配当株式ETF
		iシェアーズ MSCI EAFEバリューETF
		バンガード・米国スモールキャップ・バリューETF
		バンガード・米国グロースETF
		インベスコ NASDAQ100 ETF
		iシェアーズ MSCI EAFEグロースETF
		バンガード・米国スモールキャップ・グロースETF
		iシェアーズ MSCI 米国ミニマム・ボラティリティ・ファクターETF
		iシェアーズ MSCI EAFE ミニマム・ボラティリティ・ファクターETF
		iシェアーズ MSCI 米国クオリティ・ファクターETF
		iシェアーズ MSCI 米国モメンタム・ファクターETF
		バンガード・スモールキャップETF
		State Street®一般消費財セレクト・セクター SPDR® ETF
		State Street®生活必需品セレクト・セクター SPDR® ETF
		State Street®エネルギー・セレクト・セクター SPDR® ETF
		State Street®金融セレクト・セクター SPDR® ETF
		State Street®資本財セレクト・セクター SPDR® ETF
		State Street®テクノロジー・セレクト・セクター SPDR® ETF
		State Street®ヘルスケア・セレクト・セクター SPDR® ETF
		State Street®公益事業セレクト・セクター SPDR® ETF
		State Street®素材セレクト・セクター SPDR® ETF
		State Street®コミュニケーション・サービス・セレクト・セクター SPDR® ETF

投資対象資産		上場投資信託証券
株式	海外株式	State Street®不動産セレクト・セクター SPDR® ETF
		iシェアーズ ストックス欧州600 UCITS ETF
債券	世界債券	バンガード・米国短期債券ETF
		State Street® SPDR®ポートフォリオ米国短期国債ETF
		State Street® SPDR®ポートフォリオ米国中期国債ETF
		State Street® SPDR®ポートフォリオ米国長期国債ETF
		バンガード・超長期米国債ETF
		iシェアーズ 米国国債 3-7年ETF
	新興国債券	iシェアーズ 米国国債 7-10年ETF
		iシェアーズ 米国地方債ETF
	世界社債	ヴァンエックJ.P.モルガンEM現地通貨建て債券ETF
		iシェアーズ J.P.モルガン・米ドル建てエマージング・マーケット債券ETF
		iシェアーズ J.P.モルガン・現地通貨建てエマージング・マーケット債券ETF
		iシェアーズ ブロード米ドル建て投資適格社債ETF
		バンガード・米国短期社債ETF
		バンガード・米国中期社債ETF
		バンガード・米国長期社債ETF
		iシェアーズ 米ドル建て社債 1-5年ETF
		iシェアーズ J.P.モルガン・新興国市場社債ETF
		iシェアーズ ブロード米ドル建てハイイールド社債ETF
		iシェアーズ 0-5年ハイイールド社債ETF
	ハイイールド債券	シュワブ米国TIPS ETF
	物価連動債	バンガード・米国短期インフレ連動債ETF
	MB S	iシェアーズ 米国MB S ETF
	貸付債権 (バンクローン)	インベスコ・シニア・ローンETF
コモディティ	コモディティ	アパディーン・ブルームバーグ全商品ストラテジーK・1フリーETF
		SPDR® ゴールド・ミニシェアーズ・トラスト

代表的な資産クラスとの騰落率の比較

マスターズ・マルチアセット・ファンド（安定型）



当ファンド：2025年7月～2026年5月

代表的な資産クラス：2021年6月～2026年5月

(注1) すべての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注2) 上記期間の各月末における直近1年間の騰落率の平均値・最大値・最小値を、ファンドおよび代表的な資産クラスについて表示し、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。なお、上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注3) 当ファンドの騰落率は、税引前の分配金を再投資したものととして計算しています。

*各資産クラスの指数

日本株……東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

先進国株……MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）

新興国株……MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）

日本国債……NOMURA-BPI国債

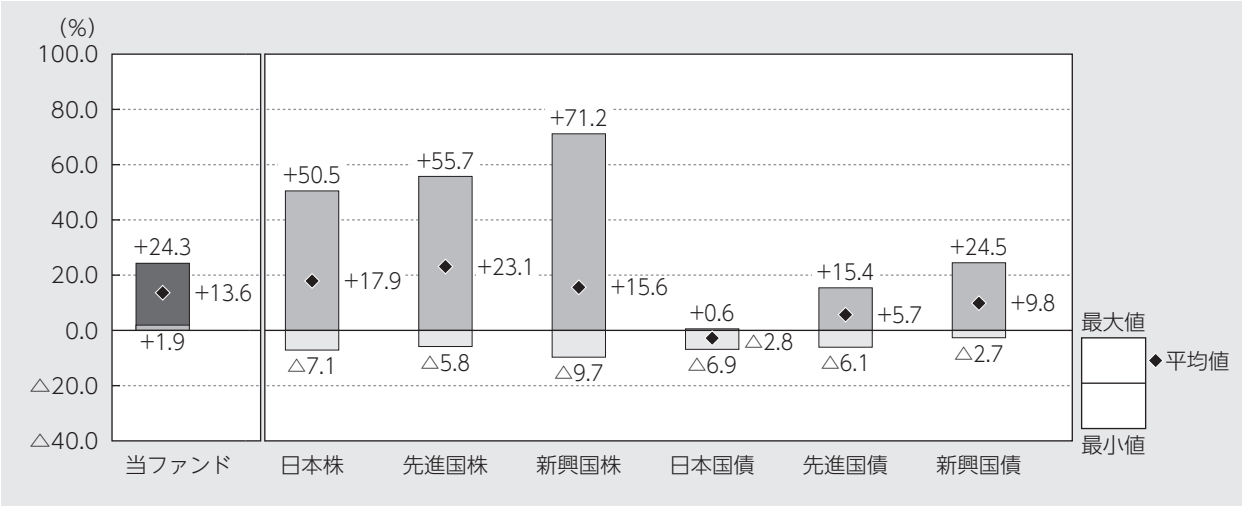
先進国債……FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

新興国債……JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースファイド（円ベース）

（注）海外の指数は為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

※各指数については後掲の＜代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について＞をご参照ください。

マスタース・マルチアセット・ファンド (バランス型)



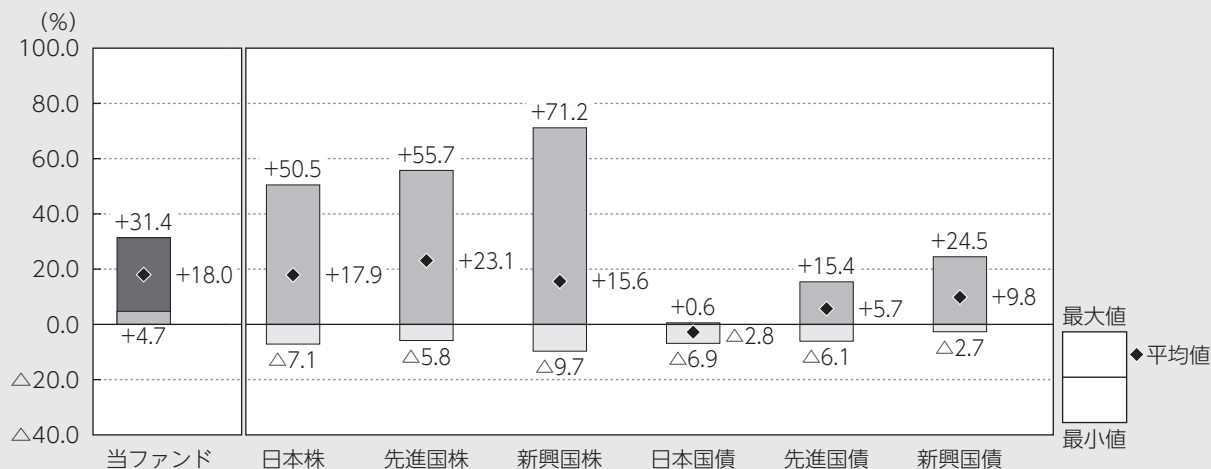
当ファンド : 2025年7月～2026年5月
代表的な資産クラス : 2021年6月～2026年5月

- (注1) すべての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
(注2) 上記期間の各月末における直近1年間の騰落率の平均値・最大値・最小値を、ファンドおよび代表的な資産クラスについて表示し、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。なお、上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。
(注3) 当ファンドの騰落率は、税引前の分配金を再投資したものととして計算しています。

*各資産クラスの指数
日本株……東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)
先進国株…MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、円ベース)
新興国株…MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)
日本国債…NOMURA-BPI国債
先進国債…FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ベース)
新興国債…JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースファイド (円ベース)
(注) 海外の指数は為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

※各指数については後掲の＜代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について＞をご参照ください。

マスターズ・マルチアセット・ファンド（積極型）



当ファンド : 2025年7月～2026年5月

代表的な資産クラス : 2021年6月～2026年5月

(注1) すべての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注2) 上記期間の各月末における直近1年間の騰落率の平均値・最大値・最小値を、ファンドおよび代表的な資産クラスについて表示し、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。なお、上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注3) 当ファンドの騰落率は、税引前の分配金を再投資したものととして計算しています。

*各資産クラスの指数

日本株……東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

先進国株…MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）

新興国株…MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）

日本国債…NOMURA-BPI国債

先進国債…FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

新興国債…JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースファイド（円ベース）

（注）海外の指数は為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

※各指数については後掲の＜代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について＞をご参照ください。

当ファンドのデータ

当ファンドの組入資産の内容（2026年6月29日現在）

マスタース・マルチアセット・ファンド（安定型）

◆組入ファンド等（組入ファンド数：3ファンド）

	当期末
	2026年6月29日
為替フルヘッジ外国債券パッシブ・ファンド・マザーファンド	15.6%
外国債券パッシブ・ファンド・マザーファンド	13.1
国内債券パッシブ・ファンド・マザーファンド	4.5
その他	66.8

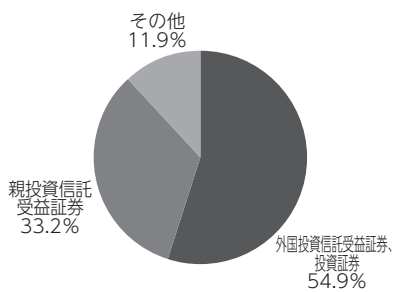
(注1) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。
(注2) マザーファンド以外はその他に含めて集計しています。
(注3) 現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

◆組入上位10銘柄

銘柄名	通貨	比率
ISHARES BROAD USD HIGH YIELD CORPORATE BOND ETF	アメリカ・ドル	15.7%
ISHARES J.P. MORGAN EM CORPORATE BOND ETF	アメリカ・ドル	12.0
ISHARES NATIONAL MUNI BOND ETF	アメリカ・ドル	6.0
ISHARES 1-5 YEAR INVESTMENT GRADE CORPORATE BOND ETF	アメリカ・ドル	5.8
ISHARES 3-7 YEAR TREASURY BOND ETF	アメリカ・ドル	3.7
ISHARES 7-10 YEAR TREASURY BOND ETF	アメリカ・ドル	3.5
SPDR PORTFOLIO LONG TERM TREASURY ETF	アメリカ・ドル	3.3
VANECK J. P. MORGAN EM LOCAL CURRENCY BOND ETF	アメリカ・ドル	3.0
SPDR GOLD MINISHARES TRUST	アメリカ・ドル	1.3
SPDR PORTFOLIO SHORT TERM TREASURY ETF	アメリカ・ドル	0.4
組入銘柄数	10銘柄	

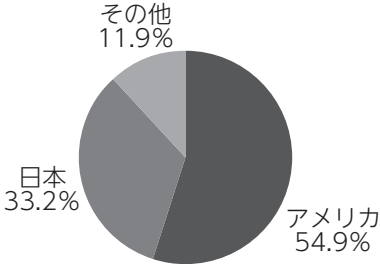
(注1) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。
(注2) 組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）に記載されております。

◆資産別配分

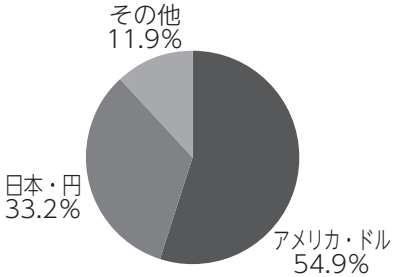


(注1) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。
(注2) 現金等はその他として表示しています。
(注3) 実質組入外貨建資産に対しては、対円で為替ヘッジを行う場合があります。

◆国別配分



◆通貨別配分



純資産等

項目	当期末
	2026年6月29日
純資産総額	1,160,779,745円
受益権総口数	1,095,451,133口
1万口当たり基準価額	10,596円

(注) 当期中における追加設定元本額は0円、同解約元本額は0円です。

マスターズ・マルチアセット・ファンド（バランス型）

◆組入ファンド等

（組入ファンド数：8ファンド）

	当期末 2026年6月29日
国内株式パッシブ・ファンド（最適化法）・マザーファンド	24.2%
外国株式パッシブ・ファンド・マザーファンド	16.0
為替フルヘッジ外国債券パッシブ・ファンド・マザーファンド	13.7
エマージング株式パッシブ・マザーファンド	3.8
外国債券パッシブ・ファンド・マザーファンド	0.9
J-R E I Tインデックスファンド・マザーファンド	0.9
国内債券パッシブ・ファンド・マザーファンド	0.7
グローバル中小型株式クオリティグロースマザーファンド	0.0
その他	39.8

（注1）比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

（注2）マザーファンド以外はその他に含めて集計しています。

（注3）現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

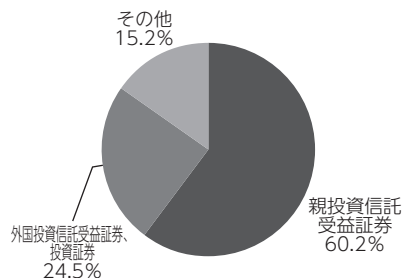
◆組入上位10銘柄

銘柄名	通貨	比率
ISHARES BROAD USD HIGH YIELD CORPORATE BOND ETF	アメリカ・ドル	7.0%
HEALTH CARE SELECT SECTOR SPDR FUND	アメリカ・ドル	2.5
STATE STREET TECHNOLOGY SELECT SECTOR SPDR ETF	アメリカ・ドル	2.3
SPDR GOLD MINISHARES TRUST	アメリカ・ドル	2.2
REAL ESTATE SELECT SECTOR SPDR FUND	アメリカ・ドル	2.1
VANGUARD S&P 500 ETF	アメリカ・ドル	2.1
ISHARES MSCI USA MOMENTUM FACTOR ETF	アメリカ・ドル	2.1
MATERIALS SELECT SECTOR SPDR FUND	アメリカ・ドル	1.4
CONSUMER DISCRETIONARY SELECT SECTOR SPDR FUND	アメリカ・ドル	0.8
UTILITIES SELECT SECTOR SPDR FUND ETF	アメリカ・ドル	0.7
組入銘柄数	13銘柄	

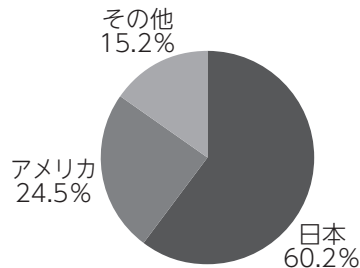
（注1）比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

（注2）組入全銘柄に関する詳細な情報については、運用報告書（全体版）に記載されております。

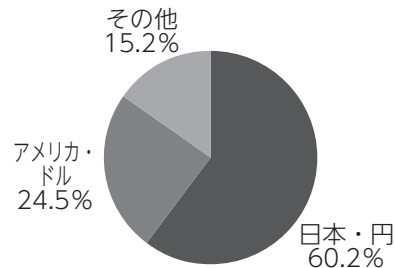
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分



（注1）比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

（注2）現金等はその他として表示しています。

（注3）実質組入外貨建資産に対しては、対円で為替ヘッジを行う場合があります。

純資産等

項目	当期末 2026年6月29日
純資産総額	3,853,219,840円
受益権総口数	3,217,662,989口
1万口当たり基準価額	11,975円

（注）当期中における追加設定元本額は72,151,003円、同解約元本額は14,112,368円です。

マスターズ・マルチアセット・ファンド（積極型）

◆組入ファンド等（組入ファンド数：8ファンド）

	当期末
	2026年6月29日
国内株式/パッシブ・ファンド（最適化法）・マザーファンド	35.7%
外国株式/パッシブ・ファンド・マザーファンド	15.5
エマージング株式/パッシブ・マザーファンド	4.9
為替フルヘッジ外国債券/パッシブ・ファンド・マザーファンド	4.1
J-R E I Tインデックスファンド・マザーファンド	1.0
外国債券/パッシブ・ファンド・マザーファンド	0.1
グローバル中小型株式/オリティグロースマザーファンド	0.0
N A S D A Q100インデックス・マザーファンド	0.0
その他	38.7

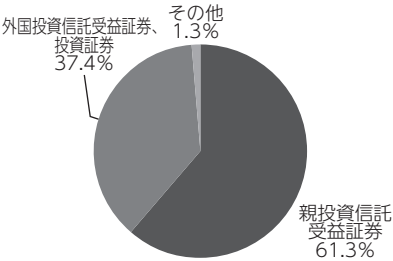
(注1) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。
(注2) マザーファンド以外はその他に含めて集計しています。
(注3) 現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

◆組入上位10銘柄

銘柄名	通貨	比率
ISHARES MSCI USA MOMENTUM FACTOR ETF	アメリカ・ドル	7.4%
STATE STREET TECHNOLOGY SELECT SECTOR SPDR ETF	アメリカ・ドル	5.3
HEALTH CARE SELECT SECTOR SPDR FUND	アメリカ・ドル	5.3
REAL ESTATE SELECT SECTOR SPDR FUND	アメリカ・ドル	4.4
SPDR GOLD MINISHARES TRUST	アメリカ・ドル	3.0
MATERIALS SELECT SECTOR SPDR FUND	アメリカ・ドル	2.7
ENERGY SELECT SECTOR SPDR FUND	アメリカ・ドル	2.3
VANGUARD S&P 500 ETF	アメリカ・ドル	2.0
CONSUMER DISCRETIONARY SELECT SECTOR SPDR FUND	アメリカ・ドル	1.7
UTILITIES SELECT SECTOR SPDR FUND ETF	アメリカ・ドル	1.5
組入銘柄数	12銘柄	

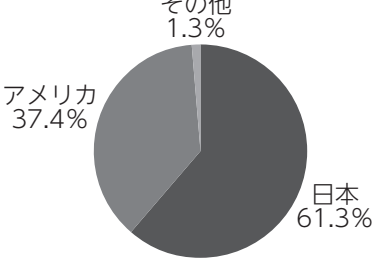
(注1) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。
(注2) 組入全銘柄に関する詳細な情報については、運用報告書（全体版）に記載されております。

◆資産別配分

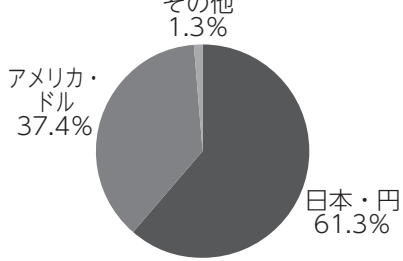


(注1) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。
(注2) 現金等はその他として表示しています。
(注3) 実質組入外貨建資産に対しては、対円で為替ヘッジを行う場合があります。

◆国別配分



◆通貨別配分



純資産等

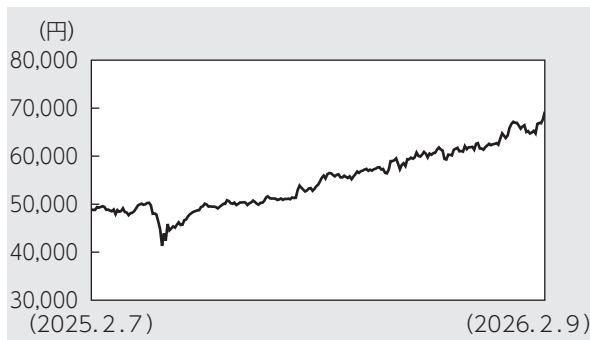
項目	当期末
	2026年6月29日
純資産総額	1,384,212,106円
受益権総口数	1,074,027,537口
1万口当たり基準価額	12,888円

(注) 当期中における追加設定元本額は2,290,024円、同解約元本額は2,181,102円です。

組入ファンドの概要

【国内株式パッシブ・ファンド（最適化法）・マザーファンド】（計算期間 2025年2月8日～2026年2月9日）

◆基準価額の推移



◆組入上位10銘柄（現物）

銘柄名	通貨	比率
トヨタ自動車	日本・円	3.6%
三菱UFJフィナンシャル・グループ	日本・円	3.4
日立製作所	日本・円	2.7
三井住友フィナンシャルグループ	日本・円	2.4
ソニーグループ	日本・円	2.2
みずほフィナンシャルグループ	日本・円	1.9
三菱商事	日本・円	1.9
三菱重工業	日本・円	1.7
アドバンテスト	日本・円	1.6
東京エレクトロン	日本・円	1.6
組入銘柄数	1,650銘柄	

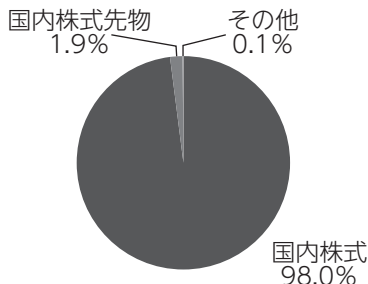
◆1万口当たりの費用明細

項目	当期	
	金額	比率
(a) 売買委託手数料	0円	0.001%
(株式)	(0)	(0.000)
(先物・オプション)	(0)	(0.001)
合計	0	0.001
期中の平均基準価額は54,937円です。		

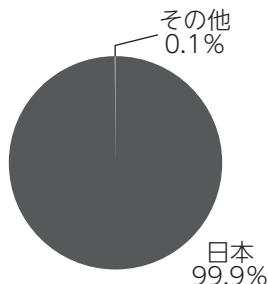
◆組入上位銘柄（先物）

銘柄名	売買	比率
TOPIX	買建	1.9%
組入銘柄数	1銘柄	

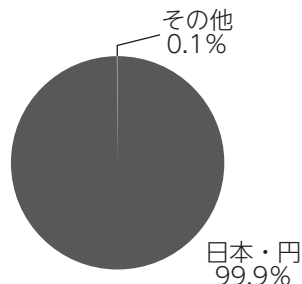
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分



(注1) 基準価額の推移、1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のものであります。

(注2) 「1万口当たりの費用明細」期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。なお、項目の概要につきましては運用報告書（全体版）をご参照ください。

(注3) 組入上位銘柄、資産別配分・国別配分・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日現在のものです。

(注4) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注5) 国別配分、通貨別配分については、現物と先物の比率を合計して表示しています。

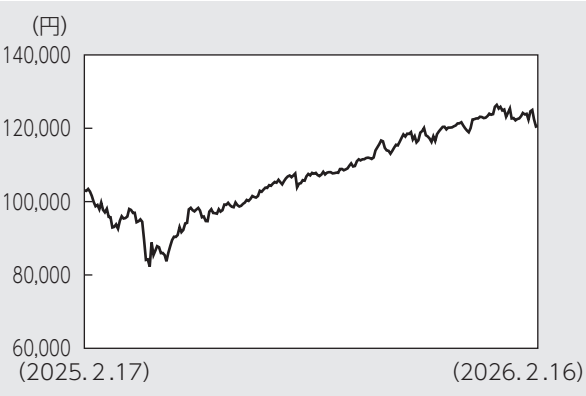
(注6) その他は、純資産総額を100%として、現物と先物の比率を差し引いたものです。

(注7) 現金等はその他として表示しています。

(注8) 計算期間中の運用経過や組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）に記載されています。

【外国株式パッシブ・ファンド・マザーファンド】

◆基準価額の推移



(計算期間 2025年2月18日～2026年2月16日)

◆組入上位10銘柄（現物）

銘柄名	通貨	比率
NVIDIA CORP	アメリカ・ドル	5.5%
APPLE INC	アメリカ・ドル	4.7
MICROSOFT CORP	アメリカ・ドル	3.5
AMAZON.COM INC	アメリカ・ドル	2.4
ALPHABET INC-CL A	アメリカ・ドル	2.2
ALPHABET INC-CL C	アメリカ・ドル	1.9
BROADCOM INC	アメリカ・ドル	1.8
META PLATFORMS INC	アメリカ・ドル	1.7
TESLA INC	アメリカ・ドル	1.5
ELI LILLY & CO	アメリカ・ドル	1.0
組入銘柄数	1,140銘柄	

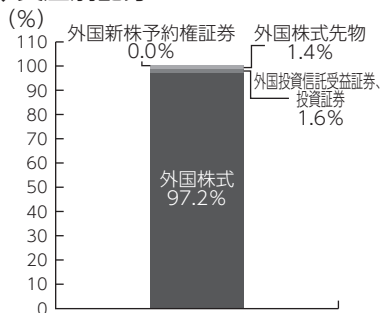
◆1万口当たりの費用明細

項目	当期	
	金額	比率
(a) 売買委託手数料	1円	0.001%
(株式)	(1)	(0.001)
(先物・オプション)	(0)	(0.000)
(投資信託受益証券)	(0)	(0.000)
(投資証券)	(0)	(0.000)
(b) 有価証券取引税	5	0.005
(株式)	(5)	(0.005)
(投資信託受益証券)	(0)	(0.000)
(投資証券)	(0)	(0.000)
(c) その他費用	16	0.015
(保管費用)	(16)	(0.015)
(その他)	(1)	(0.000)
合計	23	0.021
期中の平均基準価額は107,454円です。		

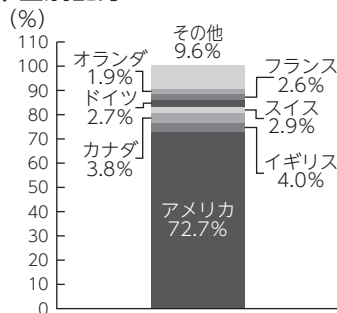
◆組入上位銘柄（先物）

銘柄名	売買	比率
S&P500 EMINI FUTURES	買建	1.0%
DJ EURO STOXX 50	買建	0.2
S&P/TSE 60 IX FUTURES	買建	0.1
FTSE 100 INDEX FUTURE	買建	0.1
SPI 200 FUTURES	買建	0.0
組入銘柄数	5銘柄	

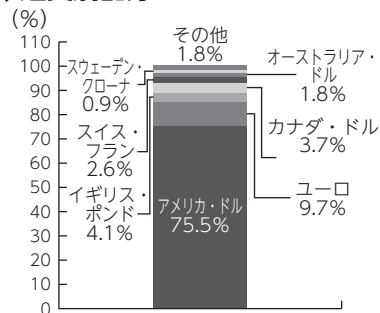
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分



(注1) 基準価額の推移、1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のものであります。

(注2) 「1万口当たりの費用明細」期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。なお、項目の概要につきましては運用報告書（全体版）をご参照ください。

(注3) 組入上位銘柄、資産別配分・国別配分・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日現在のものです。

(注4) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注5) 国別配分につきましては発行国（地域）で表示しております。

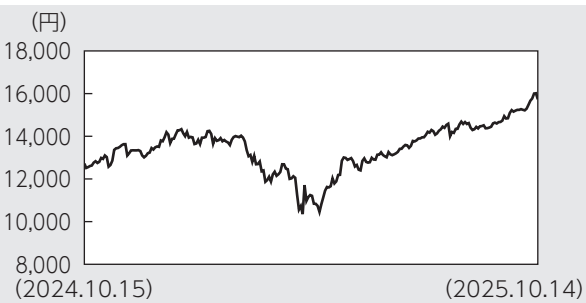
(注6) 上位8位以下がある場合はその他に含めて集計しています。

(注7) 国別配分、通貨別配分については、現物と先物の比率を合計して表示しています。

(注8) 計算期間中の運用経過や組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）に記載されています。

[NASDAQ100インデックス・マザーファンド] (計算期間 2024年10月16日～2025年10月14日)

◆基準価額の推移



◆組入上位10銘柄

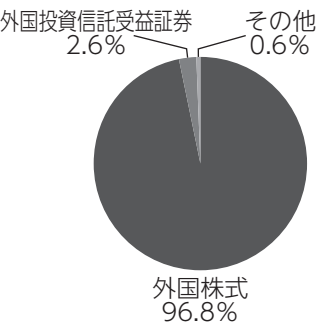
銘柄名	通貨	比率
NVIDIA CORP	アメリカ・ドル	9.6%
MICROSOFT CORP	アメリカ・ドル	8.0
APPLE INC	アメリカ・ドル	7.7
BROADCOM INC	アメリカ・ドル	5.8
AMAZON.COM INC	アメリカ・ドル	4.9
TESLA INC	アメリカ・ドル	3.3
META PLATFORMS INC	アメリカ・ドル	3.3
ALPHABET INC-CL A	アメリカ・ドル	3.0
ALPHABET INC-CL C	アメリカ・ドル	2.8
NETFLIX INC	アメリカ・ドル	2.7
組入銘柄数	102銘柄	

◆1万口当たりの費用明細

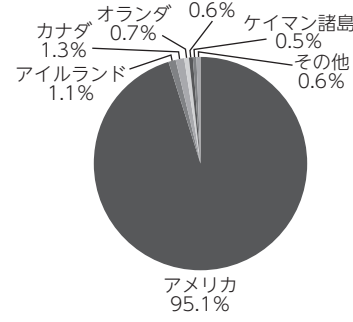
項目	当期	
	金額	比率
(a) 売買委託手数料 (株式) (投資信託受益証券)	5円 (2) (3)	0.036% (0.015) (0.020)
(b) 有価証券取引税 (株式) (投資信託受益証券)	0 (0) (0)	0.002 (0.001) (0.001)
(c) その他費用 (保管費用) (その他)	58 (58) (0)	0.430 (0.429) (0.001)
合計	63	0.468

期中の平均基準価額は13,425円です。

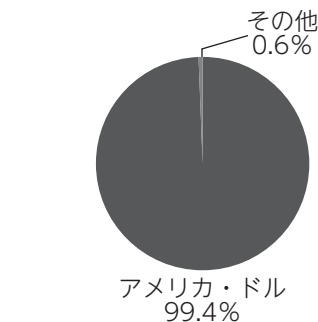
◆資産別配分



◆国別配分



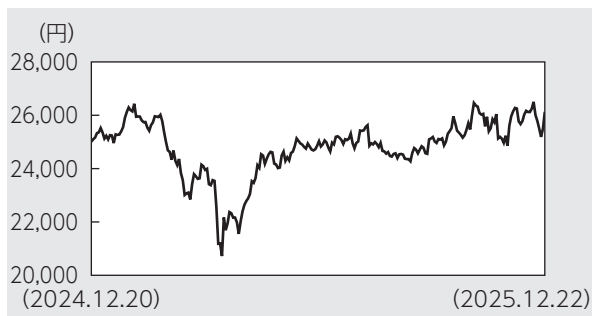
◆通貨別配分



(注1) 基準価額の推移、1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のものです。
(注2) 「1万口当たりの費用明細」期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。なお、項目の概要につきましては運用報告書(全体版)をご参照ください。
(注3) 組入上位銘柄、資産別配分・国別配分・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日現在のものです。
(注4) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。
(注5) 現金等はその他として表示しています。
(注6) 国別配分は、発行国(地域)を表示しています。
(注7) 計算期間中の運用経過や組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書(全体版)に記載されています。

【グローバル中小型株式クオリティグロースマザーファンド】（計算期間 2024年12月21日～2025年12月22日）

◆基準価額の推移



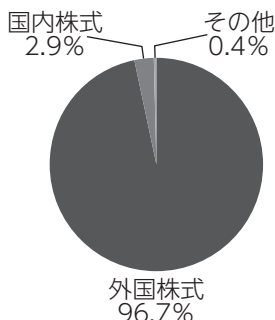
◆組入上位10銘柄

銘柄名	通貨	比率
DOLLARAMA INC	カナダ・ドル	4.6%
RALPH LAUREN CORP	アメリカ・ドル	4.3
MASTEC INC	アメリカ・ドル	4.1
JABIL CIRCUIT INC	アメリカ・ドル	3.8
COMFORT SYSTEMS USA INC	アメリカ・ドル	3.6
STERLING INFRASTRUCTURE INC	アメリカ・ドル	3.6
ALLEGHENY TECHNOLOGIES INC	アメリカ・ドル	3.3
CELESTICA INC	アメリカ・ドル	3.3
WOODWARD INC	アメリカ・ドル	3.3
ROLLINS INC	アメリカ・ドル	3.2
組入銘柄数	44銘柄	

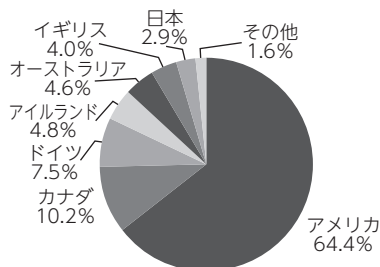
◆1万口当たりの費用明細

項目	当期	
	金額	比率
(a) 売買委託手数料 (株式)	30円 (30)	0.123% (0.123)
(b) 有価証券取引税 (株式)	4 (4)	0.017 (0.017)
(c) その他費用 (保管費用) (その他)	10 (10) (0)	0.042 (0.042) (0.000)
合計	45	0.182
期中の平均基準価額は24,789円です。		

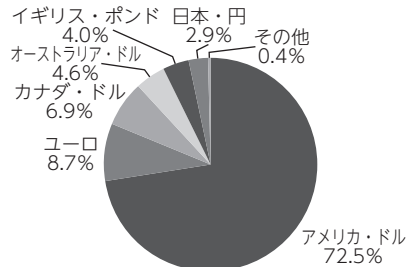
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分



(注1) 基準価額の推移、1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のものです。

(注2) 「1万口当たりの費用明細」期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。なお、項目の概要につきましては運用報告書（全体版）をご参照ください。

(注3) 組入上位銘柄、資産別配分・国別配分・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日現在のものです。

(注4) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注5) 国別配分につきましては発行国（地域）で表示しております。

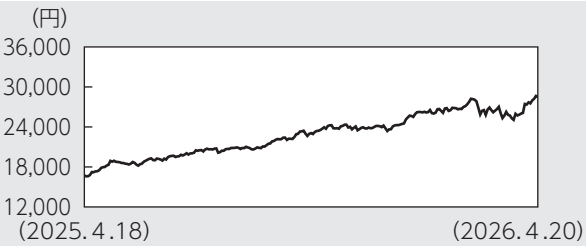
(注6) 上位8位以下がある場合はその他に含めて集計しています。

(注7) 現金等はその他として表示しています。

(注8) 計算期間中の運用経過や組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）に記載されています。

[エマージング株式パッシブ・マザーファンド] (計算期間 2025年4月19日～2026年4月20日)

◆基準価額の推移



◆組入上位10銘柄 (現物)

銘柄名	通貨	比率
TAIWAN SEMICONDUCTOR	台湾・ドル	13.1%
SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD	韓国・ウォン	5.7
SK HYNIX INC	韓国・ウォン	3.4
TENCENT HOLDINGS LTD	香港・ドル	3.4
ALIBABA GROUP HOLDING LTD	香港・ドル	2.5
DELTA ELECTRONICS INC	台湾・ドル	0.9
CHINA CONSTRUCTION BANK	香港・ドル	0.9
HDFC BANK LTD	インド・ルピー	0.8
MEDIATEK INC	台湾・ドル	0.8
RELIANCE INDUSTRIES LTD	インド・ルピー	0.7
組入銘柄数	1,223銘柄	

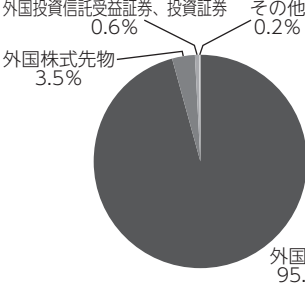
◆1万口当たりの費用明細

項目	当期	
	金額	比率
(a) 売買委託手数料	3円	0.014%
(株式)	(2)	(0.009)
(先物・オプション)	(1)	(0.005)
(投資信託受益証券)	(0)	(0.000)
(投資証券)	(0)	(0.000)
(b) 有価証券取引税	4	0.019
(株式)	(4)	(0.019)
(投資信託受益証券)	(0)	(0.000)
(c) その他費用	36	0.159
(保管費用)	(27)	(0.117)
(その他)	(10)	(0.042)
合計	44	0.191
期中の平均基準価額は22,791円です。		

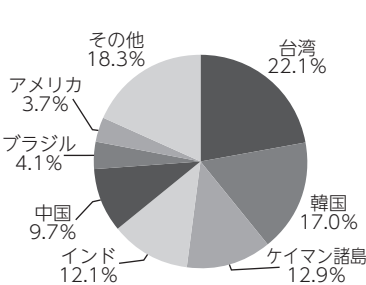
◆組入上位銘柄 (先物)

銘柄名	売買	比率
MINI MSCI EMG MKT	買建	3.5%
組入銘柄数	1銘柄	

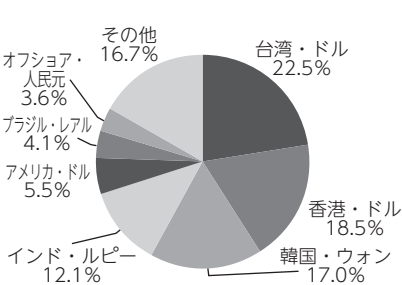
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分



(注1) 基準価額の推移、1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のものです。

(注2) 「1万口当たりの費用明細」期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。なお、項目の概要につきましては運用報告書（全体版）をご参照ください。

(注3) 組入上位銘柄、資産別配分・国別配分・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日現在のものです。

(注4) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注5) 国別配分につきましては発行国（地域）で表示しております。

(注6) 上位8位以下がある場合はその他に含めて集計しています。

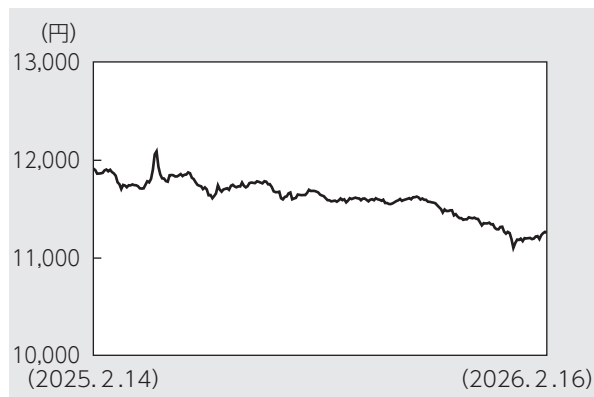
(注7) 国別配分、通貨別配分については、現物と先物の比率を合計して表示しています。

(注8) その他は、純資産総額を100%として、現物と先物の比率を差し引いたものです。

(注9) 計算期間中の運用経過や組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）に記載されています。

【国内債券パッシブ・ファンド・マザーファンド】（計算期間 2025年2月15日～2026年2月16日）

◆基準価額の推移



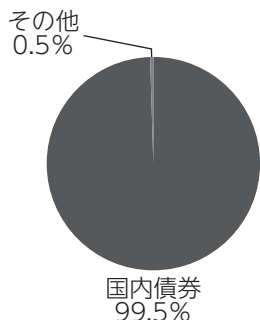
◆組入上位10銘柄

銘柄名	通貨	比率
153回 利付国庫債券（5年）	日本・円	1.1%
163回 利付国庫債券（5年）	日本・円	1.0
378回 利付国庫債券（10年）	日本・円	1.0
377回 利付国庫債券（10年）	日本・円	1.0
374回 利付国庫債券（10年）	日本・円	1.0
375回 利付国庫債券（10年）	日本・円	1.0
347回 利付国庫債券（10年）	日本・円	1.0
371回 利付国庫債券（10年）	日本・円	1.0
380回 利付国庫債券（10年）	日本・円	1.0
366回 利付国庫債券（10年）	日本・円	1.0
組入銘柄数	607銘柄	

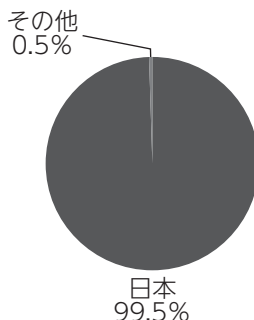
◆1万口当たりの費用明細

計算期間中に発生した費用はありません。

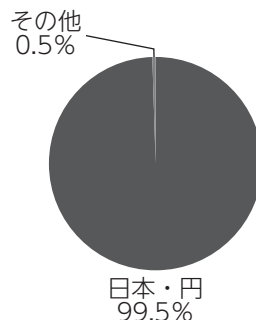
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分



（注1）基準価額の推移、1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のものです。

（注2）「1万口当たりの費用明細」期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。なお、項目の概要につきましては運用報告書（全体版）をご参照ください。

（注3）組入上位銘柄、資産別配分・国別配分・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日現在のものです。

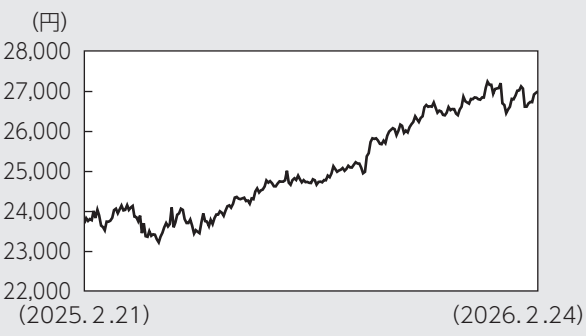
（注4）比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

（注5）現金等はその他として表示しています。

（注6）計算期間中の運用経過や組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）に記載されています。

【外国債券パッシブ・ファンド・マザーファンド】（計算期間 2025年2月22日～2026年2月24日）

◆基準価額の推移



◆組入上位10銘柄

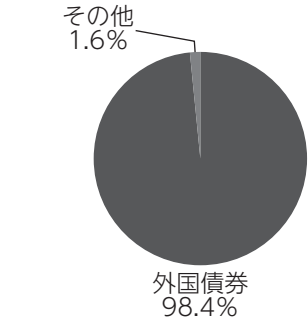
銘柄名	通貨	比率
CHINA GOVERNMENT BOND 1.45 02/25/28	オフショア・人民元	0.6%
US T N/B 4.5 05/15/27	アメリカ・ドル	0.5
US T N/B 4.25 08/15/35	アメリカ・ドル	0.5
US T N/B 3.75 04/15/28	アメリカ・ドル	0.5
US T N/B 4.125 07/31/31	アメリカ・ドル	0.4
US T N/B 4.625 02/15/35	アメリカ・ドル	0.4
US T N/B 3.375 05/15/33	アメリカ・ドル	0.4
CHINA GOVERNMENT BOND 1.46 05/25/28	オフショア・人民元	0.4
US T N/B 4.25 05/15/35	アメリカ・ドル	0.4
US T N/B 3.5 02/15/33	アメリカ・ドル	0.4
組入銘柄数	966銘柄	

◆1万口当たりの費用明細

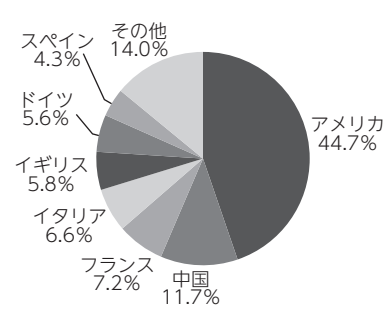
項目	当期	
	金額	比率
(a) その他費用 (保管費用)	4円	0.017%
(その他)	(4)	(0.016)
	(0)	(0.001)
合計	4	0.017

期中の平均基準価額は25,091円です。

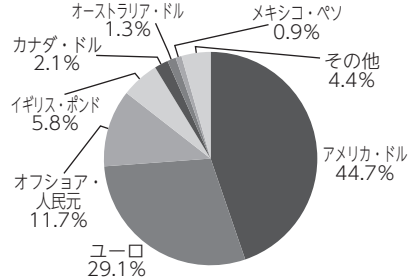
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分



(注1) 基準価額の推移、1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のものであります。

(注2) 「1万口当たりの費用明細」期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。なお、項目の概要につきましては運用報告書（全体版）をご参照ください。

(注3) 組入上位銘柄、資産別配分・国別配分・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日現在のものです。

(注4) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注5) 国別配分につきましては発行国（地域）で表示しております。

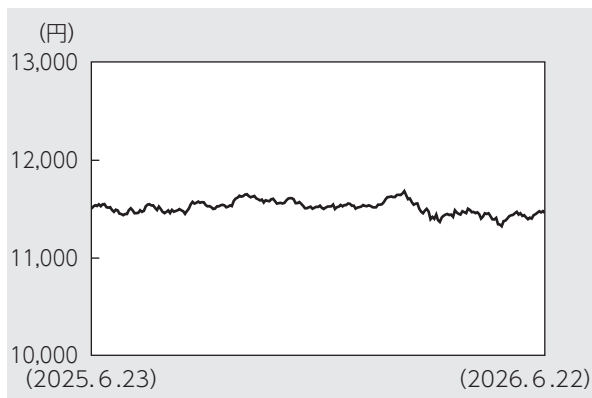
(注6) 上位8位以下がある場合はその他に含めて集計しています。

(注7) 現金等はその他として表示しています。

(注8) 計算期間中の運用経過や組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）に記載されています。

【為替フルヘッジ外国債券パッシブ・ファンド・マザーファンド】（計算期間 2025年6月24日～2026年6月22日）

◆基準価額の推移



◆組入上位10銘柄

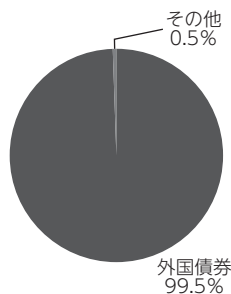
銘柄名	通貨	比率
US T N/B 4.875 10/31/28	アメリカ・ドル	0.6%
CHINA GOVERNMENT BOND 1.62 08/15/27	オフショア・人民元	0.6
US T N/B 4.125 02/15/36	アメリカ・ドル	0.5
US T N/B 4.25 11/15/34	アメリカ・ドル	0.5
CHINA GOVERNMENT BOND 1.43 01/25/30	オフショア・人民元	0.5
CHINA GOVERNMENT BOND 1.42 08/15/28	オフショア・人民元	0.5
US T N/B 4.625 02/15/35	アメリカ・ドル	0.5
US T N/B 4.625 05/31/31	アメリカ・ドル	0.5
US T N/B 1.0 07/31/28	アメリカ・ドル	0.4
US T N/B 2.625 07/31/29	アメリカ・ドル	0.4
組入銘柄数	1,043銘柄	

◆1万口当たりの費用明細

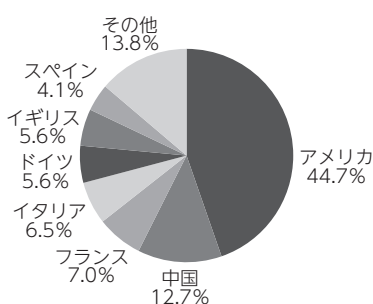
項目	当期	
	金額	比率
(a) その他費用 (保管費用)	2円	0.021%
(その他)	(2)	(0.020)
	(0)	(0.001)
合計	2	0.021

期中の平均基準価額は11,509円です。

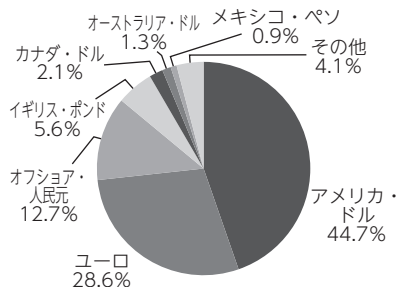
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分



(注1) 基準価額の推移、1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のものであります。

(注2) 「1万口当たりの費用明細」期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。なお、項目の概要につきましては運用報告書（全体版）をご参照ください。

(注3) 組入上位銘柄、資産別配分・国別配分・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日現在のものです。

(注4) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注5) 国別配分につきましては発行国（地域）で表示しております。

(注6) 外貨建資産の為替リスクは原則フルヘッジとします。

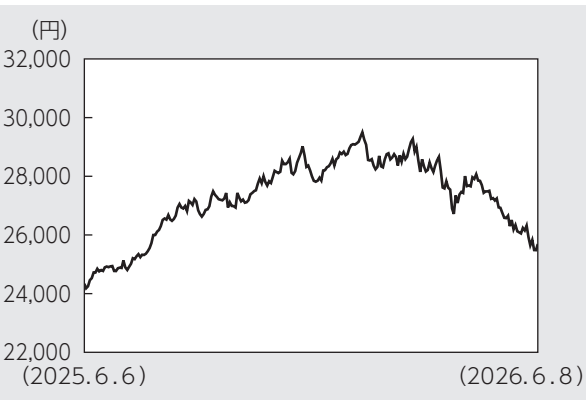
(注7) 上位8位以下がある場合はその他に含めて集計しています。

(注8) 現金等はその他として表示しています。

(注9) 計算期間中の運用経過や組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）に記載されています。

【J-REITインデックスファンド・マザーファンド】

◆基準価額の推移

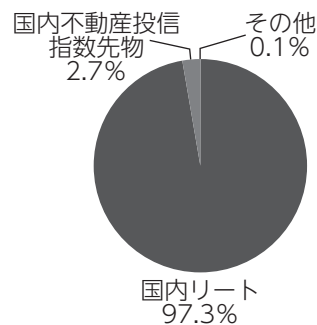


◆1万口当たりの費用明細

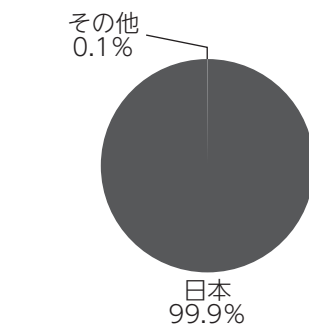
項目	当期	
	金額	比率
(a) 売買委託手数料 (先物・オプション) (投資証券)	0円 (0) (0)	0.001% (0.001) (0.000)
合計	0	0.001

期中の平均基準価額は27,279円です。

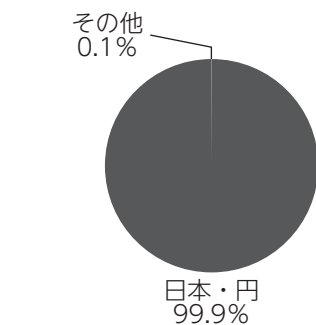
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分



(計算期間 2025年6月7日～2026年6月8日)

◆組入上位10銘柄 (現物)

銘柄名	通貨	比率
日本ビルファンド投資法人	日本・円	6.9%
ジャパンリアルエステイト投資法人	日本・円	5.5
日本都市ファンド投資法人	日本・円	5.3
野村不動産マスターファンド投資法人	日本・円	4.4
KDX不動産投資法人	日本・円	4.2
GLP投資法人	日本・円	4.1
日本プロロジスリート投資法人	日本・円	4.0
オリックス不動産投資法人	日本・円	3.5
大和ハウスリート投資法人	日本・円	3.4
ユナイテッド・アーバン投資法人	日本・円	3.4
組入銘柄数	58銘柄	

◆組入上位銘柄 (先物)

銘柄名	売買	比率
東証REIT	買建	2.7%
組入銘柄数	1銘柄	

- (注1) 基準価額の推移、1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のものであります。
- (注2) 「1万口当たりの費用明細」期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。なお、項目の概要につきましては運用報告書(全体版)をご参照ください。
- (注3) 組入上位銘柄、資産別配分・国別配分・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日現在のものです。
- (注4) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。
- (注5) 国別配分、通貨別配分については、現物と先物の比率を合計して表示しています。
- (注6) その他は、純資産総額を100%として、現物と先物の比率を差し引いたものです。
- (注7) 計算期間中の運用経過や組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書(全体版)に記載されています。

<代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について>

- 「東証株価指数（ＴＯＰＩＸ）」は、日本の株式市場を広範に網羅し、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークです。同指数の指数値および同指数にかかる標章または商標は、株式会社ＪＰＸ総研または株式会社ＪＰＸ総研の関連会社（以下「ＪＰＸ」という。）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利・ノウハウおよび同指数にかかる標章または商標に関するすべての権利はＪＰＸが有しています。
- 「ＭＳＣＩコクサイ・インデックス」は、ＭＳＣＩ Ｉｎｃ．が開発した株価指数で、日本を除く世界の主要先進国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はＭＳＣＩ Ｉｎｃ．に帰属します。また、ＭＳＣＩ Ｉｎｃ．は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- 「ＭＳＣＩエマージング・マーケット・インデックス」は、ＭＳＣＩ Ｉｎｃ．が開発した株価指数で、新興国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はＭＳＣＩ Ｉｎｃ．に帰属します。また、ＭＳＣＩ Ｉｎｃ．は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- 「ＮＯＭＵＲＡ－ＢＰＩ国債」は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社が国内で発行された公募利付国債の市場全体の動向を表すために開発した投資収益指数です。同指数の知的財産権その他一切の権利は野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属します。なお、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社は、同指数の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。
- 「ＦＴＳＥ世界国債インデックス（除く日本）」は、ＦＴＳＥ Fixed Income ＬＬＣにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数はＦＴＳＥ Fixed Income ＬＬＣの知的財産であり、指数に関するすべての権利はＦＴＳＥ Fixed Income ＬＬＣが有しています。
- 「ＪＰモルガンＧＢＩ－ＥＭグローバル・ディバーシファイド」は、Ｊ．Ｐ．モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが公表している新興国の現地通貨建ての国債で構成されている時価総額加重平均指数です。同指数に関する著作権等の知的財産その他一切の権利はＪ．Ｐ．モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。また、同社は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

